

令和7年度 九州農政局 農村RMO推進フォーラム

事例発表

熊本県天草市



宮地岳みらい里山協議会



田中 大地 (たなか だいち)

・宮地岳みらい里山協議会 代表

・上田原農園 代表

・農事組合法人 宮地岳宮農組合 代表理事

・中山間地域等直接支払交付金 代表

・天草里山会 代表 (竹林整備業)

● 2012年 認定農業者

● 水稻(約8ha) 経営

地域に根を張り
稲作奮闘中！

地区の概要

熊本県天草市宮地岳町

場所

- ・熊本県天草市下島の中央部に位置する中間農業地域である。
- ・山々に囲まれた平均標高110mの盆地に広がっております。

- ・平成18年3月に2市8町が合併し、現在の天草市となっております。
- ・過疎化と少子高齢化が進行し、高齢化率は約56%を超えており、人口は420人程で“**かかし**”の数は600体を超える勢いである。



地区の特色

- ・10集落が点在しており、集落間の絆が深く、互いに助け合い、協力し合う文化が今なお色濃く残っている地域です。



CHIKURIN SEIBI
X
MENMA



挑戦できる町づくり

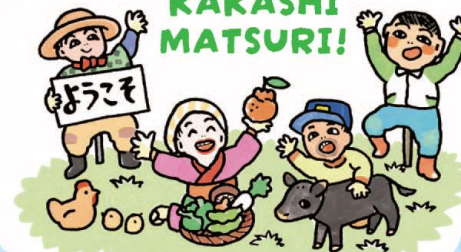
by Daichi

農村RMO

宮地岳 将来ビジョン

Future vision of MIYAJIDAKE

KAKASHI
MATSURI!



MIYAJIDAKE
TAIKEN



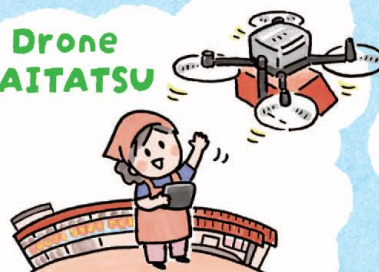
MIYAJIDAKE Brand



NOUCHI
HOZEN



Drone
HAITATSU



Smart NOGYO



宮地岳みらい里山協議会

2025(令和7)年 3月

宮地岳町の概要

宮地岳



面積約20km²、平均標高110mの盆地で標高480m以上の山々に囲まれている農村地帯です。

宮地岳町人口・世帯数推移 (H17～R6)

<統計日>
H17～R5 : 3/31時点
R6 : 12/31時点

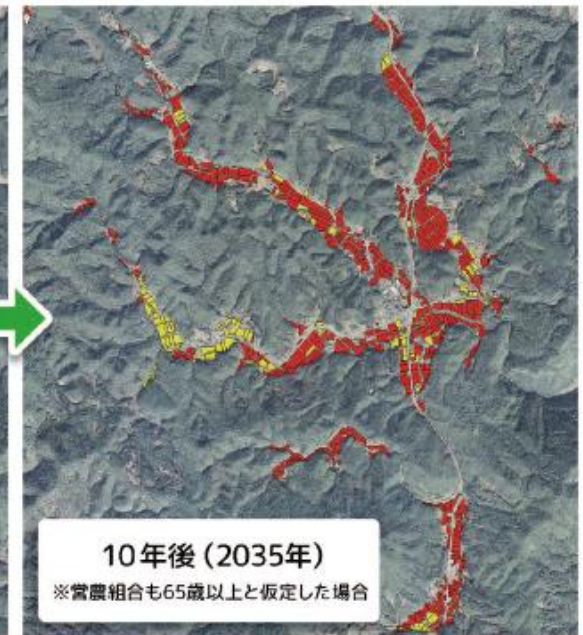
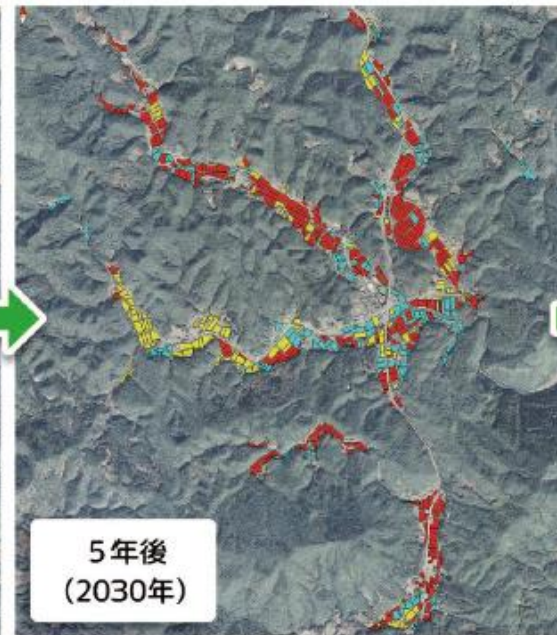
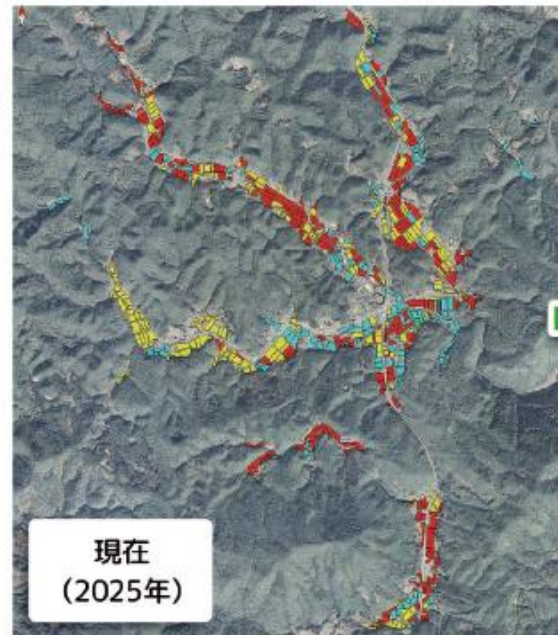


農用地管理者の推移 (年齢別分布図)

少子化・高齢化問題は宮地岳も例外ではなく、10年後にはほとんどの農用地管理者が65歳以上となる予測が出ています。次世代の人材確保やスマート農業の普及などの問題解決が急務となっています。

凡例

- 65歳以上
- 65歳未満
- 組合管理



天草市の概要

熊本県の西側にある諸島「天草」は、季節を味わえる山海の幸、一年中楽しむことのできるイルカウォッチング、日本最大級の肉食恐竜の化石が発見された恐竜の島、世界文化遺産の崎津集落やキリシタンの歴史を伝える施設、埋蔵量日本一の陶石でつくられる天草陶磁器など、食・自然・文化に育まれた島です。(参考: 天草市役所ホームページ)

人口 71,766人 / 35,901世帯
2025年1月現在

65歳以上 30,824人

農家数総数 3,885戸 2020年現在

①守れる農地 / 守れない農地の仕分けの協議

現状

- 農地の維持・管理が難しくなり、一部の農地が守れなくなっている。
- 中山間地域等直接支払交付金
【協定農用地】 95.63ha → 80.76ha (-14.87ha)
- 多面的機能支払交付金
【協定農用地】 93.30ha → 92.56ha (-0.74ha)

課題

- 担い手不足や高齢化により、農地の維持、管理が困難になっている。
- 地形や立地条件の問題、コスト負担の増大や人手不足による、守れない農地が増加。

泥上げ・草刈り作業



ドローン調査の機体



赤外線カメラの映像



②鳥獣被害対策の先進地研修、ドローン調査の実施

現状

- 捕獲数 約200頭(集計途中)
- ドローン調査。2年目は追い払い検討、実証



大分研修 2025年 2月 8日・9日



③スマート農業機材のリースによる作業の効率化

●コンバイン導入 作業効率の効果

- ・R6 年度実績(R6.9.2 導入)
- ・普通期収穫より
- 【収量センサー・食味センサー搭載】
- 受託面積 4.3ha / 受託件数 18件



●色彩選別機納品の効果

- ・R6 年度実績(R6.11.26 導入)
- 【うるち米・もち米対応】
- 利用件数(13件)



農用地保全

取組の背景

- ▲中山間地域等直接支払交付金 ➤ 平成12年度
- ▲多面的機能支払交付金 ➤ 平成19年度



特長

平成18年(法人化)
農事組合法人
「宮地岳宮農組合」



耕作放棄地の発生防止！

町全体を一つの集落
としてとらえ

農用地保全に関しては、交付金の受け皿として組織が成立していたので、維持/継続していくことの苦勞を感じております。

地域資源活用

活動報告

2024年(令和6年)

①特産品開発の協議、研修

●竹林整備もかねた、メンマの開発の決定

2024年12月6日 延岡での研修……16人

2025年1月26日 竹林整備の実施……18人

特産品づくり メンマ開発協議



メンマ整備研修



②特産

●地域ブランドの方向性策定

宮地岳米、菜種油などのブランド強化に向けた計画策定

「宮地岳ブランド」のコンセプト検討

宮地岳ブランド開発 試食会



ブランド強化商品



③地域の祭りの復活アンケート調査

宮地岳例大祭は、コロナ中で中止となり

祭りの復活のアンケート調査を実施。

現在は、かかしまつりで例大祭を再現している。

アンケート結果

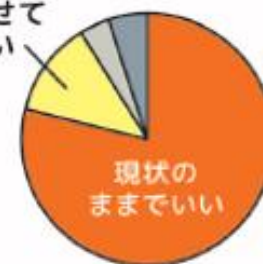
問16. 例大祭は現在祭典だけの開催になっていますが、どうでしょうか。

①現状のままでいい	64
②復活させてほしい	10
③その他	3
未回答	4
総計	81

その他

- ・町民主体で参加者を町外に募集する
- ・御花をなしにする
- ・太鼓踊りだけでも復活させたい

復活させてほしい



地域資源活用

地域の特産品が少ない

メンマ



天草メンマ

シーフードカレー味(あおさ入り)



放置竹林の
整備が地域
を守る！

人が森に入る
ことで鳥獣被
害対策に！

森の恵みが
“天草の恵み”
生まれ
変わる！

特産品づくりを
通して
人と人のつなが
りができる！

森を整え、
海を味わい、
地域をつなぐ！

菜種油



内容量
180g



容量・パッケージのリニューアル

味噌



宮地岳産の
お米と
大豆に
こだわった
味噌！

プレスリリース(イベント)

・10月17日
メンマのリリースイベントを行っております

- ・LOCAL BAMBOO 代表
- ・天草市
- ・民放4社
- ・NHK
- ・ケーブルTV
- ・(株)宮地岳 社長
- ・クリニック 医師
- ・町おこし協力隊
- ・JA本渡五和
- ・協議会他関係者 15名



・テレビ放映の影響もあり、
順調な売上げとなっております



①ドローン配送実現を視野に入れた、実証実験の継続

2023年 3月19日【道の駅宮地岳かかしの里】から【長迫地区】へ
特産品『天草大王』を個人宅へ配送。

2024年12月4日 宮地岳町唯一の【平野商店】から【檜の木地区】へ
宮地岳町産の新鮮な野菜を個人宅へ配送。

アンケート
調査の結果

お惣菜やお弁当の配送を希望する声が多く寄せられたため、今後は道の駅
宮地岳かかしの里発で、宮地岳産のお米を使用したお弁当などの配送を予定。

問1 6. ドローンで配送してほしいものがあれば教えてください

① お惣菜（お弁当など）	31
② 生鮮食品（野菜、果物など）	13
③ 日用品（洗剤、トイレトペーパーなど）	19
④ 医薬品（処方薬、市販薬など）	16
未回答	2
総計	81

②アンケート調査結果の概要・結果・課題

本調査の結果、若い世代（特に活動メンバー以外）の回答率が低いことが明らかとなった。これにより、現状の取り組みが特定の層に偏っており、若年層の関心や参加意識が十分に醸成されていない可能性が示唆される。

今後の
課題として

若者世代が主体的に関与できる
環境の整備や、より幅広い層への
情報発信・啓発活動の強化が
求められる。

問1. 性別を教えてください 問2. 年代を教えてください

性別	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総計
男性	1	4	12	19	25	4	65
女性	1	1	2	2	5	5	16
総計	2	5	14	21	30	9	81

アンケート回答 年代比率 回答者 計81名



③農村RMO中央研修会・参加イベント

2024年 8/20~23 中央研修会(2名) 東京都港区芝浦

2024年 9/27 官民共創マッチングイベント(2名) くまもと森都心プラザ

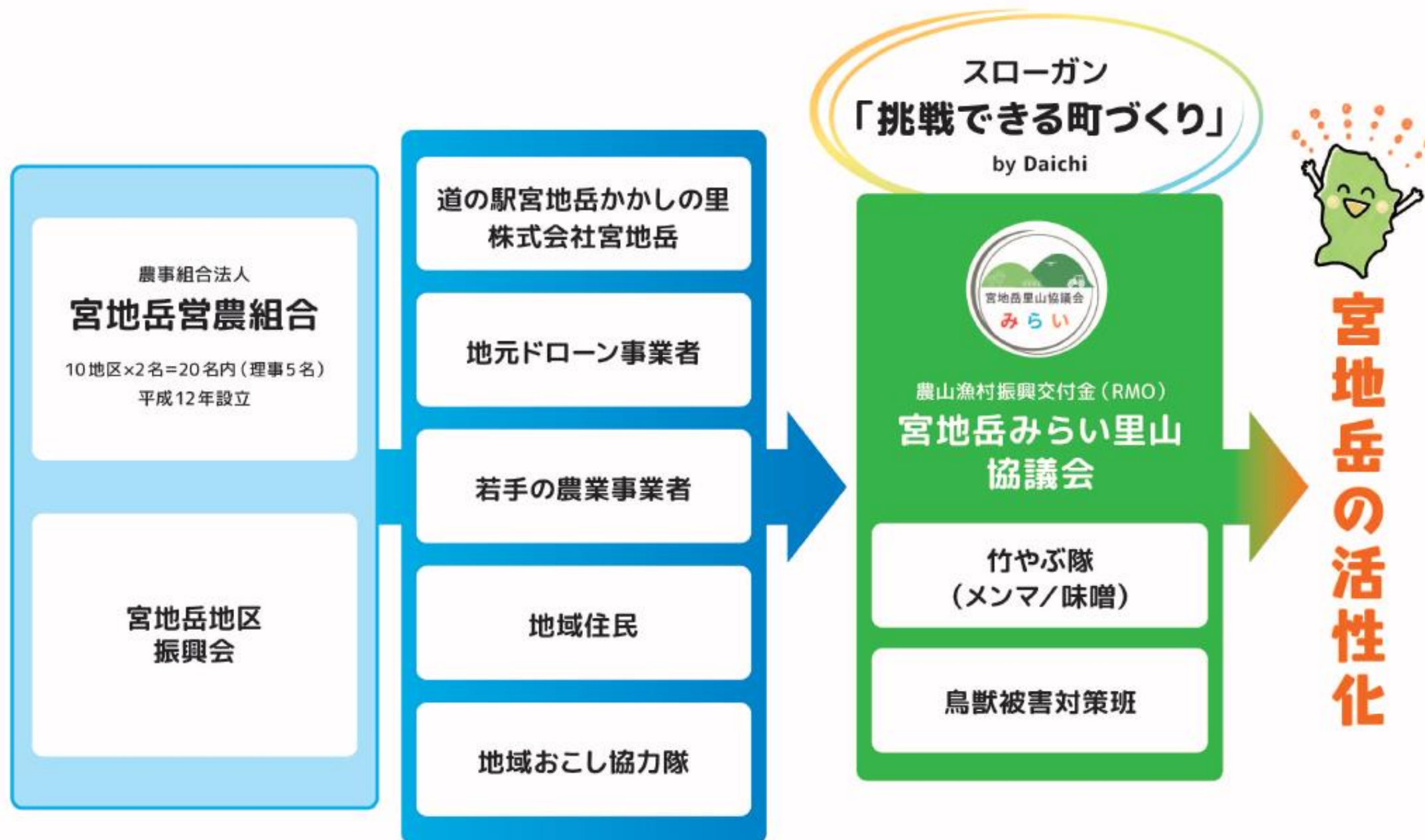
2024年 11/29 RMO推進フォーラム(2名) 熊本商工会議所

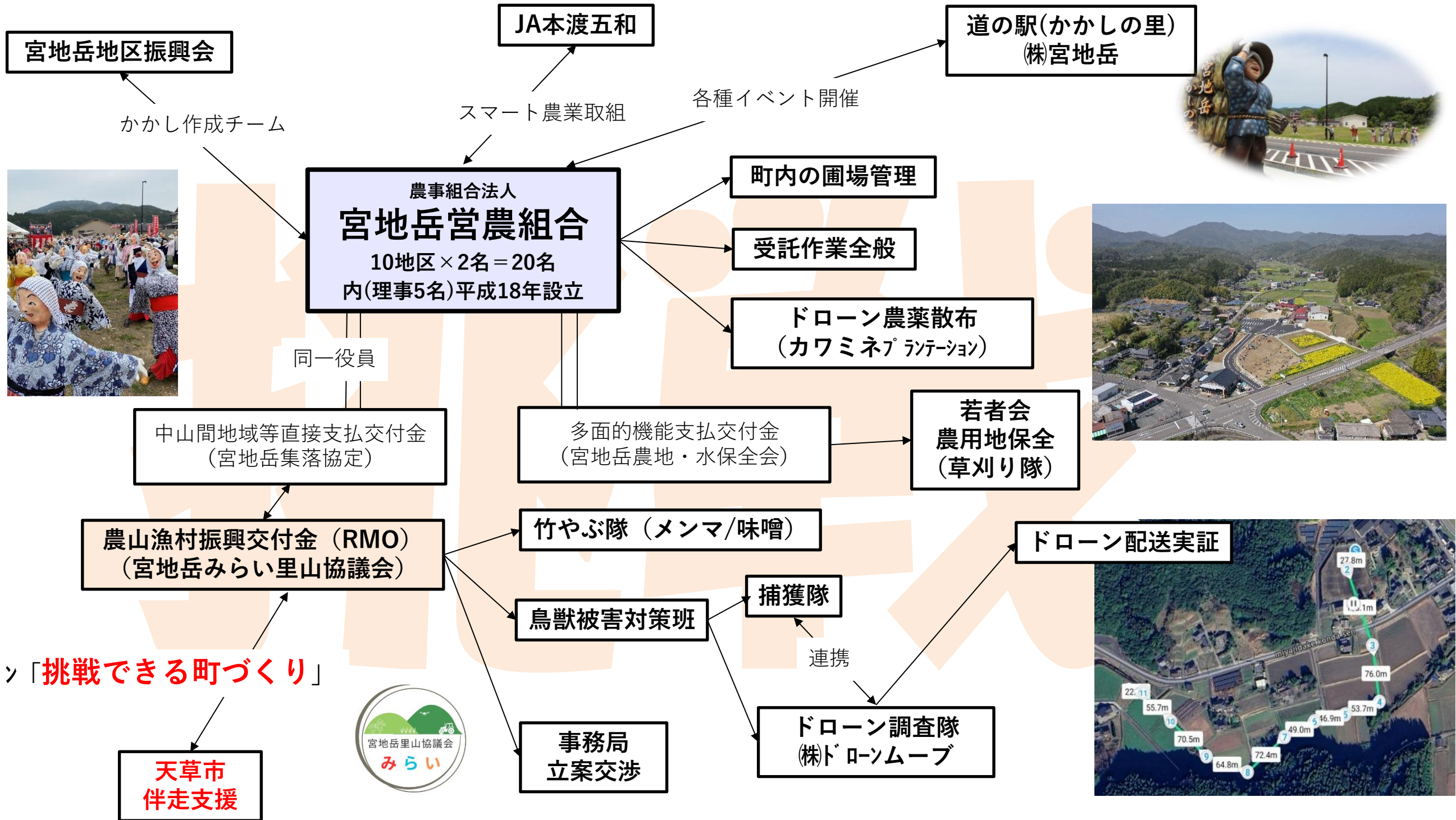
2025年 1/10 RMO推進フォーラム(2名) 熊本テルサ



研修会の様子

挑戦できる町づくりの体制図





取組を開始するにあたり

代表

- ・農村RMOを中山間補助金の延長と位置付けて、そのまま組織代表を決める。

事務局

- ・中山間/多面的の両事務局を務めている人をお願いする。
- ・1人事務局体制では煩雑になることから、もう1名、副として事務局を指名した。
- ・アンケートや聞き取りにて様々な提案を行う。

※ 伴走支援がなくては事業展開は難しい。

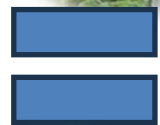
・当組織は 《天草市》

初年度は「市も組織も」相当苦勞しておいます。

悩み苦勞したこと

組織作り

農用地保全



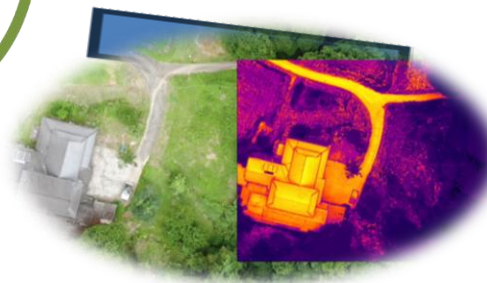
草刈り隊



鳥獣被害対策班

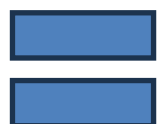


鳥獣捕獲隊



ドローン調査隊

地域資源活用



竹やぶ隊



生活支援



ドローン配送

悩み苦勞したこと課題

※ 組織作りを取り掛かかりとして発足し、
各組織の協力を要請！

課題！

自走していくための
利益の確保

「挑戦できる町づくり、これからも一緒に！」

ご清聴ありがとうございました！